

## 2021年度(4月～10月)の利用状況と決算見込みについて

2021年12月  
あいの風とやま鉄道株式会社

## I 利用状況

## 1 利用者数等

## (1) 1日当たりの利用者数

2021年4月～10月までの7か月間の利用者数は、全体で7,477千人、1日当たりの利用者数は、34,941人と、前年比15.2%の増加となっています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響がなかった2019年との比較では、△19.4%の減少となっており、コロナの影響が続いています。

前年度の極端な減少よりは回復しているものの、定期外を中心に依然として大きな減少となっています。

表1 1日当たり利用状況等 (4月～10月)

区分	2021年	2020年	2019年	2021/ 2020	2021/ 2019
利用者数 (千人)	7,477	6,493	9,273	15.2%	△19.4%
1日当たり(人/日)	34,941	30,341	43,331	15.2%	△19.4%
定期利用者	28,964	25,318	31,862	14.4%	△9.1%
通勤	12,678	12,415	14,218	2.1%	△10.8%
通学	16,286	12,903	17,644	26.2%	△7.7%
定期外利用者	5,977	5,024	11,469	19.0%	△47.9%
乗車券類	3,808	3,314	7,847	14.9%	△51.5%
ICカード	2,169	1,709	3,622	26.9%	△40.1%

## (2) 月別の利用者数

月別の状況を対2019年比で見ると、コロナ第5波で全国的に感染者数が多くなっていった8月・9月(富山県はまん延防止等重点措置区域)が、25%程度の減少で減少率が高くなっています。

コロナ感染者数が落ち着いた10月は全体で14.1%の減少となり、定期外を中心に若干の回復を示していますが、減少が続いています。

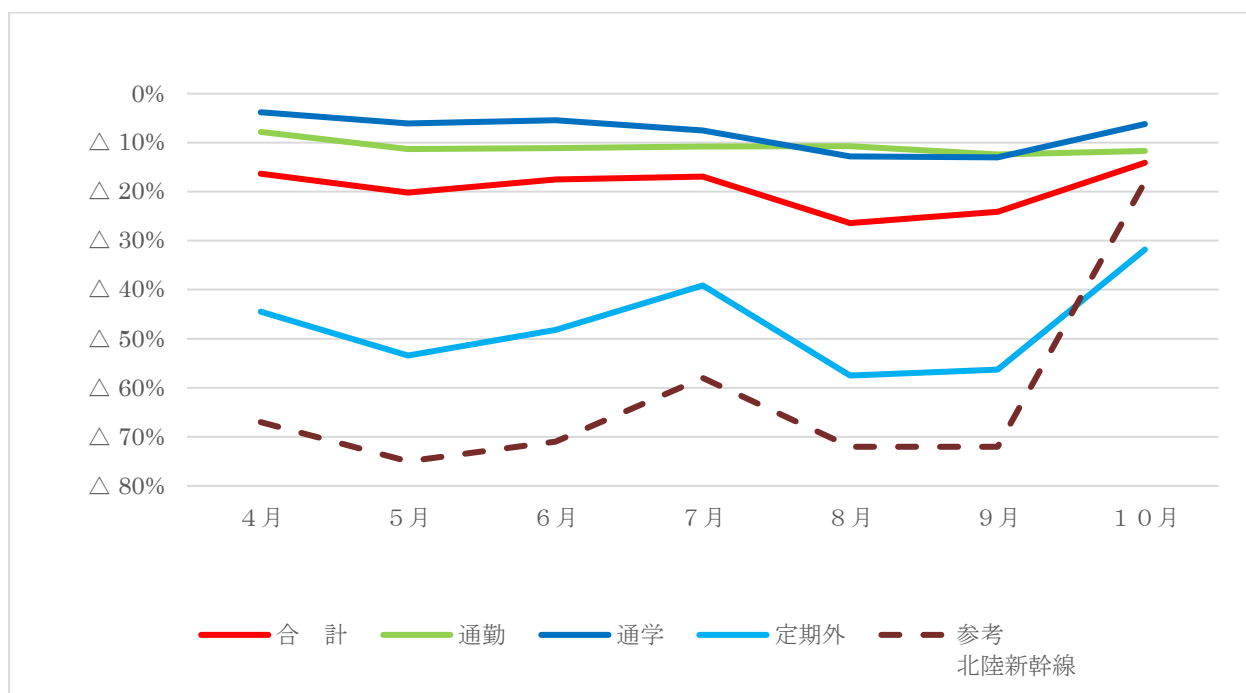
前年(2020年)との比較では、前年最初のコロナ到来で、極端に利用者が少なかった4月・5月を中心に増加していますが、第5波が始まった8月・9月は減少に転じています。第5波が収まった10月では、全体で4.5%の増加となっています。

表2 利用者数の対増減率（4月～10月）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
合 計	2020年比	65.2%	51.8%	8.6%	8.7%	△4.0%	△2.0%	4.5%
	2019年比	△16.3%	△20.2%	△17.5%	△16.9%	△26.4%	△24.1%	△14.1%
定期	2020年比	52.7%	45.0%	9.0%	7.2%	△4.1%	2.0%	6.3%
	2019年比	△5.6%	△8.4%	△7.9%	△9.0%	△11.8%	△12.8%	△8.7%
通勤	2020年比	△1.2%	5.5%	2.1%	1.9%	1.5%	2.7%	2.5%
	2019年比	△7.8%	△11.3%	△11.1%	△10.8%	△10.7%	△12.4%	△11.7%
通学	2020年比	152.4%	99.9%	14.7%	11.9%	△9.0%	1.4%	9.3%
	2019年比	△3.8%	△6.1%	△5.4%	△7.5%	△12.8%	△13.0%	△6.2%
定期外	2020年比	160.7%	105.2%	6.4%	15.6%	△3.2%	△19.7%	△2.6%
	2019年比	△44.5%	△53.4%	△48.2%	△39.1%	△57.5%	△56.3%	△31.8%
乗車券	2020年比	144.6%	91.3%	0.6%	13.5%	△5.9%	△21.6%	△5.1%
	2019年比	△48.7%	△56.8%	△52.8%	△43.1%	△59.0%	△59.6%	△36.2%
I C カード	2020年比	194.8%	135.3%	17.9%	19.5%	2.3%	△16.1%	1.8%
	2019年比	△35.1%	△45.8%	△38.2%	△30.4%	△54.3%	△49.3%	△22.9%
参考 北陸新幹線	2020年比	287%	245%	25%	41%	23%	△24%	△7%
	2019年比	△67%	△75%	△71%	△58%	△72%	△72%	※ △18%

※北陸新幹線の2019年10月は台風19号による運休あり

図1 月別減少率の推移（2021年対2019年）



## 2 運賃収益

2021年4月～10月の運賃収入額は1,224百万円で、前年同期比では14.6%の増加となっています。

利用者内訳では、定期外が20.0%、定期では通勤が2.5%、通学が28.1%の増加となっています。

JR切符の販売手数料収入も、JR線利用の増加に伴い、前年度比29.3%の増加となっています。

2019年との比較では、定期外が49.3%、定期では通勤が11.4%、通学が5.9%減少となっており、コロナの影響が続いています。

表3 運賃収益（4月～10月）

（単位 千円）

区 分		2021年度	2020年度	2019年度	2021/2020	2021/2019	
運賃収益 （税抜）	定期	通 勤	442,490	431,739	499,181	2.5%	△11.4%
		通 学	280,992	219,291	298,618	28.1%	△5.9%
		計	723,482	651,030	797,799	11.1%	△9.3%
	定期外	乗車券類	322,648	280,239	692,496	15.1%	△53.4%
		I Cカード	177,976	136,886	295,387	30.0%	△39.7%
		計	500,624	417,125	987,882	20.0%	△49.3%
合 計		1,224,106	1,068,156	1,785,681	14.6%	△31.4%	
JR切符販売手数料		5,764	4,459	28,187	29.3%	△79.5%	

## II 決算見込み

### ○概要

運賃収入については、当年度もコロナウイルスの影響による、利用者数の減少が続いていることから2019年度比で8億円程度の減少が見込まれます。

この結果、経常損益では、5億円程度の赤字（前年比2.3億円赤字減少）となり、補助金等処理後の純損失は1.2億円程度の赤字となる見込みです。

#### (1) 営業収益 4,941百万円

運賃収入は、今後のコロナ影響が見通せないなかではありますが、2,150百万円を見込んでいます。（前年度比204百万円増加 一昨年度比806百万円減少）

貨物線使用料は、対象経費の増加が見込まれることから、2,087百万円を見込んでいます。（前年度比35百万円増）

#### (2) 営業費用 5,513百万円

業務費については、コロナ対策費用の発生等もあり、669百万円と見込んでおります。（前年度比33百万円増）

修繕費は、可能な工事の実施時期の見直しなどによる経費圧縮に努めていますが多額となる長大橋の修繕工事もあり、1,831百万円となり、前年度比では58百万円程度の減少となっています。

除雪費は、現段階では、平年程度の降雪を見込んで、40百万円としています。

減価償却費は、開業後の投資額に係る金額が順次、増加しています。

#### (3) 損益等

上記の他、受託工事等の収支、補助金等の収入と圧縮、税処理等を行った各段階の損益は次のとおりとなり、最終損益は1.2億円程度の赤字が見込まれます。

営業損益	△571百万円	（前年度	△793百万円）
経常損益	△519百万円	（前年度	△754百万円）
税引前損益	△113百万円	（前年度	△202百万円）
純利益	△120百万円	（前年度	△208百万円）

## 2021年度 決算見込み

2021年12月

あいの風とやま鉄道株式会社

科目	2019年度	2020年度	2021年度			備考
	決算	決算	予算	決算見込み	対2020決算比	
運輸収入	2,956,799	1,945,103	2,680,000	2,150,000	204,897	
鉄道線路使用料収入	2,069,998	2,052,074	2,200,000	2,087,266	35,192	対象経費(減価償却費等)の増加 除雪費の減少見込
関連事業	217,354	205,637	273,797	228,126	22,489	
清算収入	482,660	483,423	516,045	469,210	△ 14,213	
その他	15,586	9,065	16,890	7,325	△ 1,740	
<b>【売上総利益】</b>	<b>5,742,397</b>	<b>4,695,302</b>	<b>5,686,732</b>	<b>4,941,927</b>	<b>246,625</b>	
人件費	1,936,885	1,825,827	1,945,000	1,803,316	△ 22,511	プロパー社員比率の増加
動力費	280,531	269,795	300,000	280,000	10,205	
業務費	710,060	635,680	767,523	669,098	33,418	
清算費用	530,103	481,295	520,426	506,178	24,883	
修繕費	1,959,503	1,820,771	2,003,692	1,791,950	△ 28,821	
除雪費	8,718	69,772	130,000	40,000	△ 29,772	平年並みを予想
減価償却費	155,825	192,691	193,000	232,000	39,309	
租税公課	198,678	192,436	218,300	190,700	△ 1,736	
<b>【販売費・一般管理費】</b>	<b>5,780,303</b>	<b>5,488,266</b>	<b>6,077,941</b>	<b>5,513,242</b>	<b>24,976</b>	
<b>【営業利益】</b>	<b>△ 37,906</b>	<b>△ 792,965</b>	<b>△ 391,209</b>	<b>△ 571,316</b>	<b>221,649</b>	
<b>【営業外収益】</b>	512,433	234,083	678,212	364,371	130,288	受託工事収入等
開業費償却	173,248	0	0	0	0	2019年度で終了
受託工事費用等	445,838	195,173	594,353	312,330	117,157	
<b>【営業外費用】</b>	619,086	195,173	594,353	312,330	117,157	
<b>【経常利益】</b>	<b>△ 144,559</b>	<b>△ 754,055</b>	<b>△ 307,350</b>	<b>△ 519,275</b>	<b>234,781</b>	
補助金(基金)	140,000	325,000	316,000	316,000	△ 9,000	運賃抑制・乗継割引・ライナー運行
補助金(費用)		121,027	0	65,776	△ 55,251	コロナ対策 実証実験(1回) 前年度:実証実験109 スーパーチケット9等
<b>【特別利益】</b>	4,384,602	2,811,795	3,669,030	2,584,984	△ 226,811	
<b>【特別損失】(圧縮等)</b>	4,198,368	2,259,620	3,340,495	2,179,664	△ 79,956	
<b>【税引前当期純利益】</b>	<b>41,675</b>	<b>△ 201,880</b>	<b>21,185</b>	<b>△ 113,955</b>	<b>87,925</b>	
法人税	41,290	6,045	17,300	6,045	0	
<b>【当期純利益】</b>	<b>385</b>	<b>△ 207,925</b>	<b>3,885</b>	<b>△ 120,000</b>	<b>87,925</b>	